**西日本日独協会　Japanisch-Deutsche Gesellschaft Westjapan**

**2023年9月例会のご案内**

**卓 話「**ドイツ菓子の魅力**」**

**＆ 懇親会**

**ビールやソーセージばかりが強調されがちですが、ドイツはお菓子の国でもあります。**

**19世紀末から20世紀初頭に華ひらいたドイツ菓子の魅力を、ヨーロッパの他の国と**

**の比較をまじえて語っていただきます。**

**講師　三浦 裕子（みうら ゆうこ） 氏**

**（**お菓子教室「Sweets & Table」主宰**・**九州大学大学院特別研究者**）**

三浦裕子氏は福岡市出身、同志社大学神学部卒業。1993年からお菓子教室「Sweets & Table」主宰。お菓子作りを教える傍ら2011年に九州大学大学院比較社会文化学府に学び、「シュヴァルツヴェルダー・キルシュトルテ（黒い森のケーキ）からみえるドイツ菓子・トルテの文化史的考察」で修士号取得。2013年同博士課程進学、博士論文「バウムクーヘンの比較文化史的考察―15世紀のドイツから現代までのレシピの解説を中心に」で博士号取得。最初に従事した先生がウィーンでお菓子を学んだ方だったためか、その後フランス菓子も長く学んだにも関わらず、ドイツ・オーストリアのドイツ語圏のお菓子に惹かれている。著書に『うれしいお菓子、せつないお菓子―スウィーツ・セラピー』（東京書籍、2006年）『スイート・スイート・クラシック 洋菓子でめぐる音楽史』（アルテスパブリッシング、2021年）『バウムクーヘンの文化史: パン・料理・菓子、越境する銘菓』（青弓社、2022年）などがある。現在も特別研究者として九州大学大学院に籍を置き、お菓子の研究を続けている。

＊卓話＆懇親会　（どちらも事前申込みが必要です。懇親会は着席形式のため、**先着60名**です。）

**日　時：2023年9月16日（土）17:30～20:00（受付17:00～）**

**場　所 ：　西部ガスパピヨン24　2階　14番会議室+レストラン「and」**

（〒812-0044　福岡県福岡市博多区千代1丁目17-1､福岡市市営地下鉄「千代町駅」下車直結）

　　　　講演　 ：　17:30～18:30　 参加費　会員無料、非会員のみ500円　 当日徴収

　　　　懇親会：　18:30～20:00　 参加費　4,500円 （但し学生3,000円）　当日徴収

＊お申込み、お問合せ先

9月7日（木）までに、下記の「参加申込票」または同内容を、下記の協会事務局宛に、メール、郵送

またはファックスにてお送りください。

（なお、9月11日（月）以降キャンセルの場合は、懇親会費の支払いをお願いします。）

【事務局】 〒810-0012　福岡市中央区白金2-9-6　城島印刷株式会社 気付

Fax(&Tel): 092-524-0059　（電話対応は金曜12:00～15：00のみ）

E-mail [info@jdg-nishinihon.org](mailto:info@jdg-nishinihon.org)

**･･･････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････**

**9月例会「参加申込票」　9月7日(木)までにご提出ください！**

①氏名（とフリガナ）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②連絡先　Tel ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　E-mail ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③所属区分　（該当する欄にチェック☑を入れてください）

□会員　□ドイツ語教室受講生　□一般（非会員）（紹介者･所属など:　　　　　　　）　□学生

④参加区分　□卓話のみ　□卓話と懇親会